学校番号	３１７

平成３１年度　国語科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	４単位	年次	１年次
使用教科書	新探求国語総合　古典編（桐原書店）・新探求国語総合　現代文編（桐原書店）						
副教材等	カラー版新国語便覧　新版四訂（第一学習社）、改訂版ＴＯＰ２５００（いいずな書店）、Key & Point 古文単語３３０　三訂版（いいずな書店）、新修　古典文法　二訂版（京都書房）、基礎から解釈へ　漢文必携　四訂版（桐原書店）、古典の演習１　基礎力養成編　二訂版（啓隆社）、現代文　解法のテクニック２　標準編　改訂版（啓隆社）、新修　古典文法　二訂版　ドリル編（京都書房）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○国語力を身につけよう。

・読解に必要な漢字や現代用語、古文単語や古典文法等、基礎的な語彙を身につけよう。
・ジャンルにふさわしい読解方法を身につけよう。
・過去の日本語を通じて日本の文化を知り、現代の日本語のすぐれた使い手になろう。
・適宜実施される小テストで、自分の理解度を確認しよう。
・提出物（予習プリント・意味調べプリント・問題集等）は、期限を守って必ず提出しよう。

２　学習の到達目標

・文章の登場人物の心理等を客観的に理解する能力を養う。
・文章の構成や主題を理解できる論理的な思考力を養う。
・文章に対する感想や意見を書き、適宜発表することで聞く力や話す力を養う。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	授業に積極的に取り組み、自ら学ぶ意欲がある。	集中して授業を聞くことができる。 文章の内容を踏まえ、自分の意見をまとめて話すことができる。 他人の意見をきちんと聞くことができる。	文章の内容を踏まえて感想や意見を書くことができる。	登場人物の心理等を読み取ることができる。 文章に述べられている主題等を論理的に理解できる。	社会で必要とされる語彙や文学史的知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検	行動の観察 （発表など）	記述の確認 定期考査	記述の確認 定期考査	提出物の点検 小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価の方法の観点
			a	b	c	d	e		
一学期	評論Ⅰ	《近代以降》 【教材】 「サイボーグとクローン人間」	○	○		◎	○	a:論理の進め方などを理解しようとしている。 b:教材の主旨について他者にわかるように説明しようとしている。 d:論理の進め方などがきちんと理解できている。 e:使用できる語彙の数が増えている。	a: 行動の観察及び提出物の点検 b:行動の確認 d：提出物の点検及び定期考査 e: 提出物の点検及び小テスト、定期考査
	小説Ⅰ	**《近代以降》** **【教材】** **「羅生門」** **「神様」**	○		○	◎	○	a:人物・情景・心情などを理解しようとしている。 c:作品の内容を踏まえて、感想等を書くことができている。 d:人物・情景・心情などを理解できている。 e:文中の語彙が正しく理解でき、文学史的知識が身についている。	a: 行動の観察及び提出物の点検 c:記述の確認 定期考査 d ： 提出物の点検及び定期考査 e: 提出物の点検及び小テスト、定期考査
	古文入門	《古典》 【教材】 『宇治拾遺物語』 「検非違使忠明のこと」 **『古今著聞集』** **「盗人の正体」**	○			◎	◎	a:人物・情景・心情などを理解しようとしている。 d:人物・情景・心情などが理解できている。 e:歴史的仮名遣いや古文単語、文法等を身につけている。	a：行動の観察及び提出物の点検 d：提出物の点検及び定期考査 e: 提出物の点検及び定期考査
二学期	評論Ⅱ・Ⅲ	《近代以降》 【教材】 「経済の論理／環境の倫理」 「わかろうとする姿勢」	○			◎	○	a:論理の進め方、レトリックなどを理解しようとしている。 d:論理の進め方、レトリックなどが理解できている。 e：正しく理解し、使いこなせる語彙を増やしている。	a:行動の観察及び提出物の点検 d:提出物の点検及び定期考査 e:提出物の点検及び小テスト、定期考査
	随想Ⅱ	《近代以降》 【教材】 「アリューシャン、老兵の夢と闇」	○		○	◎	○	a:人物・情景・心情などを理解しようとしている。 c:文章の内容を踏まえて、感想等を書くことができている。 d:人物・情景・心情などを理解できている。 e：正しく理解し、使いこなせる語彙を増やしている。	a 行動の観察及び提出物の点検 c:記述の確認 d：提出物の点検及び定期考査 e: 提出物の点検及び小テスト、定期考査
	物語と軍記	《古典》 【教材】 『竹取物語』 「なよ竹のかぐや姫」 『伊勢物語』「芥川」 『平家物語』 「木曽の最期」	○			◎	○	a:中国の歴史書の、有名な場面を読み、読解力を養っている。 d:重要な句形について理解している。 e:登場人物の行動や心情を読み取り、歴史上の劇的な場面を読み味わえている。作者・作品について理解を深め、中国の歴史への関心を高めている。	a 行動の観察及び提出物の点検 d: 提出物の点検及び定期考査 e：提出物の点検及び定期考査

	翻案・漢文入門	《古典》 【教材】 「漢文の基礎」 『唐詩紀事』「推敲」 『唐物語』 「簫子と弄玉」	○			◎	○	a:漢文は中国の古典であり、我が国の古典の礎になっていることを理解しようとしている。 d:漢文は中国の古典であり、我が国の古典の礎になっていることを理解しようとしている。 e:返り点等訓読のきまりを身につけている。	a 行動の観察及び提出物の点検 d: 提出物の点検及び定期考査 e：提出物の点検及び定期考査
三学期	評論Ⅳ	**《近代以降》** **【教材】** **「なぜ、多様性が必要か」**	○	○		◎	○	a:論理の進め方、文章が論じる分野の問題などを理解しようとしている。 b:文章が論じる分野の問題について話し合うことができる。 d:論理の進め方、文章が論じる分野の問題などがきちんと理解できている。 e:使用できる語彙の数が増えている。	a 行動の観察及び提出物の点検 b:行動の確認 d：提出物の点検及び定期考査 e: 提出物の点検及び小テスト、定期考査
	小説Ⅲ	《近代以降》 【教材】 「富岳百景」	○		○	◎	○	a:人物・情景・心情などを理解しようとしている。 c:作品の内容を踏まえて、感想等を書くことができている。 d:人物・情景・心情などを理解できている。 e：正しく理解し、使いこなせる語彙を増やしている。	a 行動の観察及び提出物の点検 c:記述の確認 d：提出物の点検及び定期考査 e: 提出物の点検及び小テスト、定期考査
	随想と日記	《古典》 【教材】 『奥の細道』「旅こそ栖」	○			◎	○	a:人物・情景・心情などを文法も踏まえて理解しようとしている。 d: 人物・情景・心情などを文法も踏まえて理解できている。 e:歴史的仮名遣いや古文単語、文法等をさらに身につけている	a：行動の観察及び提出物の点検 d：提出物の点検及び定期考査 e: 提出物の点検及び定期考査
	和歌と俳諧	《古典》 【教材】 『万葉集』 『古今和歌集』 『新古今和歌集』	○			◎	○	a:和歌特有の表現に込められた心情を理解しようとする。 d:和歌特有の表現に込められた心情が理解できる。 e:和歌の作者や表現技巧について理解できている。	a：行動の観察及び提出物の点検 d：提出物の点検及び定期考査 e: 提出物の点検及び定期考査
	史伝	《古典》 【教材】 『十八史略』 「臥薪嘗胆」	○			◎	○	a:今も言われる故事成句が中国の古典に由来することを理解しようする。 d:今も言われる故事成句が中国の古典に由来することを、理解している。 e:訓点のきまりを身につけて、漢文を読むことができる。	a：行動の観察及び提出物の点検 d：提出物の点検及び定期考査 e: 提出物の点検及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。